

採択理由

プログラム名：若手研究者の自立的な研究環境整備促進
課題名：エレクトロニクス先端融合領域若手研究者育成プログラム
代表者名：榊 佳之
所属機関名：豊橋技術科学大学

コメント

先端融合領域において、機関の強みとするエレクトロニクス基盤技術と応用分野を複眼的に見渡せる優秀な人材を採用・育成するために分野横断的な研究環境を構築し、専門分野を深く極めるとともに、開かれた組織を構築することによって、異分野融合の研究を可能とする目標は明確である。また、現在進行中の8学科から5学科への学科再編（H22）を機会に「人事委員会」を設立し、全学的な観点からの人事配置を行うことが進められており、その中において、テニユア・トラック制度を導入する目標は適切である。既に、助教に任期制や公募システムなどの制度も採用されており、提案のシステムは順調に進められる可能性も高い。

ただし、テニユア・トラック制をどのように活かすのか、そのための改革のポイントを明確にすると共に、全学展開を図ることが望まれる。また、テニユア枠は可能な限り採用する10名分を準備していただきたい。